

愛おしさから読み解く くだものの多様性

2019年度 静岡大学公開講座
共催：静岡市駿河生涯学習センター
後援：静岡県教育委員会

みんなげい

全3回

～園芸と民藝の融合～

フルーツの奥深さを見て、聞いて、食べて感じる講座(講演会)です。

講師：松本和浩 氏 (静岡大学農学部准教授・園芸学)

各回、ゲスト講師をお呼びします。

青パイナップル

第1回

9/20

ニホンナシ

第2回

10/11

リンゴ

第3回

11/22

毎回金曜日・午後2時～4時30分
(予定)

会場 駿河生涯学習センター 302活動室

会費 無料

対象 くだもの栽培、利用、消費に興味があり多様な遺伝資源を使って地域を活性化したい、あるいはコミュニケーションを活発化したいと考えている市民、学生、生産者、企業人など各回60人

申込方法 回ごとにお申し込みが必要です。電話で駿河生涯学習センターへ
第1回：7/5(金)～、第2回：8/2(金)～、第3回：9/6(金)～
各回10:00～電話受付開始。054-202-4300へ(申込順)

【個人情報の取扱いについて】 ご提供いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用いたしません。

健康文化交流館「来・て・こ」
(駿河生涯学習センター)

指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

〒422-8021 駿河区小鹿二丁目25-45

電話：054-202-4300

<https://sgc.shizuokacity.jp/>

静岡市生涯学習センターではメールマガジン・Facebook・twitterで情報を発信中！詳細はHPをご覧ください。

講師紹介

まつもと かずひろ 松本 和浩

静岡大学農学部准教授

1977年静岡県生まれ。2016年10月より静岡大学農学部准教授。鳥取大学農学部出身。大学では二ホンナシの台木の研究を行う。2008年4月～2016年9月まで弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター助教。果肉の赤いリンゴ「紅の夢」などリンゴ新品種の育成や栽培研究に従事。消費者と生産者を繋ぎ、よい園芸生産物でみんなが幸せになれる社会の形成を目指している。



2019年度 静岡大学公開講座

愛おしさから読み解くくだもの多様性～園芸と民藝の融合～

みんげい

について

民藝：民衆的工藝の略語で、私たちの生活の中で使用する品に美を見出した。
園芸：英語の horticulture の訳語で、本来は比較的狭い土地で困いをして、植物を保護しながら栽培管理するという意味である。

現在の農業は最新技術を取り入れた工業化が進んでいます。園芸と民藝は、良いものをただ生産するだけでなく、背景に人々の生活や文化といった風土が含まれている点で共通しています。

くだものには様々な品種があり、その一つ一つの背後に歴史や個性があります。くだもの個性を知り、それを大切に作っている人、作ってきた人の思いを知ることで、これまで知らなかったくだもの世界を知り、「愛おしい」と思う気持ちを起こすことで、もっともっとかだものが好きになる、また来年、会いたくなる。そんな民藝好きのような気持ちをみんなが持つ事で、生産者も消費者も幸せな気持ちになれないか考えていきます。

講座詳細は下記フェイスブックにて案内中！

<https://www.facebook.com/kazuhiro.matsumoto.115> (松本和浩)

会場案内

静岡市健康文化交流館 来・て・こ

指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

TEL：054-202-4300 ※休館日：日曜、年末年始

★小鹿老人福祉センター 9:00～16:00

★南部勤労者福祉センター 9:00～21:30

★駿河生涯学習センター 9:00～21:30

★小鹿市民サービスコーナー 8:30～17:00

TEL：054-202-4304 ※年末年始を除く平日のみ開設

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿二丁目 25-45

駐車場：約 150 台 <満車の場合もあります>

バス：みなみ線「小鹿営業所」下車、徒歩1分

美和・大谷線「競輪場入口」下車、徒歩7分

<https://sgc.shizuokacity.jp> メルマガ会員募集中！

